



兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2021 **10**



©2020映画「被爆ピアノ」製作委員会 矢川ピアノ工房 矢川 光則さん



のびやかなハーモニーのジュニアコーラスグループ “ティンカーベル”

8月19日(木)、ピースアクション2021「被爆ピアノがつなぐ平和の願い～ミニコンサート&映画会」をけんみんホールで開催。平和の大切さを思う一日となりました。(関連ページP.3)



生活協同組合コープこうべ 理事
兵庫県生活協同組合連合会 理事

中野 朋子

(なかの・ともこ)

「個」の時代に

今年六月の通常総会において理事を拝命しました中野朋子です。まだ右も左も分からぬ若輩ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

先日、電車に乗っていた時のこと。小学校のクラスメートらしき男児三人組が乗ってきました。会話をほとんどすることなく、個々に手にしたスマホでゲームに熱中していました。「車内での会話はお控え下さい」という掲示がありましたから、当世ではそれが正しい行動になるのでしょうか。

社会の変化に伴い、個性や各人の人権、あるいはプライバシーが尊重されるようになってきました。ともすれば「わがまま」すらも、そうした言葉で正当化されてしまっています。

一人暮らしが増え、一人で暮らすに当たっての不自由が減り、晩ご飯を一人前だけ宅配で入手することも可能になりました。生協においては協同購入よりも個別配達が業績を伸ばしています。コロナ禍が、そうした傾向に拍車をかけています。こんな時代の若者の心に「協同」あるいは「組合」といった言葉は響くのだろうか、これからの時代に生活協同組合は必要とされるの

だろうか、と不安に思います。

その一方で、仲間との絆やチームワークを主題に据えた漫画が、若者の間でいくつも大ヒットしています。そうした作品では、登場人物それぞれがその強烈な個性を生かしつつ、互いにない部分を補って、難関に立ち向かっていくのだとか。となれば、生活協同組合、そして異なる種類の生協が手をつなぐ兵協連はまさにその世界観に合致するもの。若い世代にも、うまく訴えることができたならば、魅力を分かってもらえるのでは、とも思います。

社会や科学の進展はまた、各個の仕事の専門化・細分化をもたらしました。結果、一人ではできないこと、一人では完成できないものは増えてきています。若い世代はそこに気づいているのかもしれません。

リモート会議が増えたことで直接会って話すことの大切さを実感した、ヒトはやはり直接ふれあうことを本能的に欲しているのだ……そんな言葉も聞きます。「個」が重視されればされるほど、逆に個と個が繋がることの大切さが見えてきた時代。将来、今の時代がそう評価されたら、と思います。

CONTENTS

- | | |
|---|---|
| 2. 想点 | 5. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓 |
| 3. ピースアクション2021〈第1弾〉「“おかあさんの被爆ピアノ” 映画上映&ジュニアコーラス」報告／災害対策委員会 報告／「赤い羽根共同募金運動」 | 6. 2021年度兵庫県生協大会のお知らせ／兵庫県・兵協連共催 第24回「監事研修会」のご案内／県連行事予定／編集後記 |
| 4. 協同組合のかけ橋 | |

ピースアクション2021 被爆ピアノがつなぐ平和の願い

～ミニコンサート&映画会開催～

本年度の第一回目「ミニコンサート&映画会」を8月19日(木)に開催しました。

オープニングは来年結成25年を迎えるジュニアコーラスグループ ティンカーベルの「虹のむこうに」で、のびやかなるハーモニーがスタート。9曲を広島被爆ピアノの伴奏で歌い、途中平和の作文も読み上げました。

コンサートの後、被爆ピアノとともに全国を巡回し、戦争の悲惨さと平和の大切さを訴え続ける矢川ピアノ工場の調律師 矢川 光則さんより舞台挨拶。矢川さんは次世代を担う子どもたちがいつでも「被爆資料」に触れ、学ぶ機会を作りたいとの願いから「被爆ピアノ資料館」を自身の工房敷地内に7月にオープンされ、6台を公開しています。そしていよいよ映画「おかあさんの被爆ピアノ」の上映。主人公の矢川さんを演じる佐野 史郎と保育園への就職試験を控えた女子学生 江口 菜々子役の武藤 十夢との交流を通じた感動的な実話にもとづく映画です。当日は被爆ピアノを間近で見る機会もあり、生々しく残る突き刺さったガラス片の傷跡を触ったり、被爆したピアノの音色を聞いてもらうことで、平和の大切さを思う一日となりました。



調律をする矢川 光則さん



被爆ピアノを間近で見ました



司会 生活協同組合コープ自然派兵庫
塩見 麻子さん

兵庫県生協連2021年度 第2回「災害対策委員会」を開催



8月27日(金)、オンラインで2021年度第2回「災害対策委員会」を開催、5会員生協から7名が参加しました。この会議は大規模自然災害や感染症との複合災害に備えた会員生協・団体の取り組みに貢献するため、連合会のつながりをいかした活動を推進する目的で開催しています。

はじめに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策やワクチン接種の状況について、次に豪雨災害対策の現況に

ついて事前アンケートにもとづき、各生協から説明がありました。職域接種やハザードマップについての質疑応答の他、兵庫労働共済生協（こくみん共済coop）の「住まいの地盤診断サービス（<https://www.zenrosai.coop/kyousai/kasai/groundsupportmap.html>）」も紹介されました。

その後、今年度の活動計画を協議し、次回は委員以外も参加する拡大版としてBCP（事業継続計画）に関する学習会や緊急時の外部連携図上訓練などを開催することにしました。（2021年12月10日予定）

「助け合い 広がる つながる 赤い羽根」



10月1日から第75回赤い羽根共同募金運動が始まりました。お寄せいただいた寄付金は、兵庫県内の地域福祉活動の推進に役立てられます。

また、寄付金の一部は、大規模災害発生時におけるボランティア活動を支援するために活用されます。

コロナ禍において、新たな生活・福祉課題も起こっており、地域のつながりがますます重要となっております。

今年度も、あたたかいご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

協同組合のかけ橋

JFC

JF 兵庫漁連

令和4年11月13日(日)
全国豊かな海づくり大会
～御食国ひょうご～

開催決定



大会マスコット

「第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会～御食国ひょうご～」の開催日が決定しました。大会では『広げよう 碧(あお)く豊かな海づくり』をテーマに、兵庫県の豊かな海の創出に向けた取組や水産物をはじめとした兵庫五国の多彩な魅力を全国に発信します。

また、令和3年10月17日(日)には海づくり大会1年前プレイベントを開催します。プレイベントは、来年の本大会に向けた機運醸成と、本番を想定したりハーサルを目的としています。新型コロナ対策として参加者は県内に限定して150名を招待、式典行事では海の子作品(絵画・作文)の表彰や大会テーマソングの制作アーティストの紹介を、海上歓迎・放流行事ではマダイ、ヒラメの稚魚放流や漁船パレードを実施します。

併せて、広く県民を対象とした「豊かな海づくりフェスタ2021」を兵庫県民農林漁業祭と連携して開催(場所:明石公園千畳芝)し、豊かな海や水産業に関する展示体験ブースとステージイベントで会場を盛り上げます。



イメージ図

JA

JA 丹波ささやま

新たな栽培方法により、 山の芋の再興を図る

丹波篠山市には、昼夜の気温差が大きい盆地特有の気候と肥沃な土壌を生かした特産品、山の芋があります。しかし、ここ10年では、高齢化の影響や、手作業が多いため労力と高度な栽培技術が求められること、種芋の確保にコストを要すること等により、生産者数や新規栽培者の参入が減少しています。

JA 丹波ささやまでは、山の芋の再興に向けた取り組みを進めており、営農指導課に所属する藤田謙介さんは、7年前から特産物の生産拡大や、品質と収量向上のための営農指導や相談対応等を行っています。

従来の山の芋栽培方法は、前年産の収穫物(秀品)を種芋用に確保する必要があるため、販売することができないほか、定植するために種芋を切断する手間が大きなことが課題でした。そこで、JAでは切断せずに定植が可能な種芋用の小さな山の芋「小丸種芋」を用いた新たな栽培方法を導入し、普及に力を入れています。

丹波篠山市の生産者である山内大地さんは、JAや丹波農業改良普及センターと連携をしながら、3年前から小丸種芋を安定供給するための試験栽培を行っており、現在までに、トレーを用いた新しい栽培方法が確立されました。山内さんは「小丸種芋の栽培を通じて、他の山の芋農家にかかるコストや労力を減らすとともに新規栽培者が増えることにつながれば」と話します。

JA 丹波ささやまは、山の芋の小丸種芋栽培により、栽培面積の拡大や新規栽培者を獲得し、地域活性化と農業生産の拡大に向けた取り組みを続けていきます。



山の芋の小丸種芋栽培について話す山内さん(左)と藤田さん



最近の消費生活相談事例

火災保険金だけで住宅修理ができる? 「うまい話」

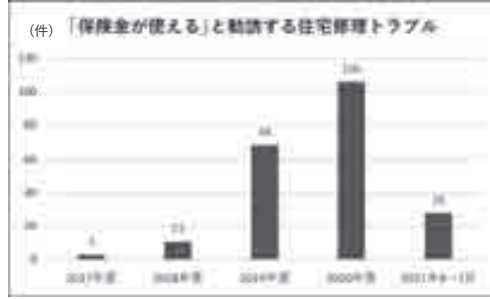
Q 一人暮らしの高齢の父が「台風で傷んだ屋根をドローンで調査する。火災保険で自己負担なく修理ができるし、他に傷んだ箇所も台風が原因として保険申請すればよい。その代行をする。」と勧誘され契約をした。契約書には支払われる保険金の4割が代行手数料として必要とあり高額だ。解約させたい。(契約者、70代、男性)

A 「火災・損害保険金で住宅を修理できるという話だったのに自己負担が必要だった」「保険手続きの代行手数料が必要であると後でわかった」など、「保険金を使える、手続きの代行をする」という住宅修理に関するトラブルが増加しています。

相談の特徴として、「保険金で修理費用がまかなえるので自己負担がない」と強調する勧誘が目立ちますが、一方で、工事の契約書が渡されていないか、工事内容や高額な代行手数料の説明が不十分な問題のある勧誘も見られます。

さらに、保険の補償対象外の工事であっても台風などの災害で壊れたことにより保険申請をするよう事業者にすすめられた、という事例もあります。

一般に、損害保険とは火災や台風等の自然災害など、一定の偶発の事故によって住宅に生じた損害に応じて保険金を支払う保険のことをいいます。単に住宅が古くなって傷んでしまった場合(経年劣化)は、保険金支払いの『対象外』となります。代行業者に「自己負担なく住宅の修理ができる」と勧誘された時点では、保険の対象として保険金が支払われるのか、工事費用が保険金額の範囲で収まるのかどうか分からないため、



すぐ契約することはやめましょう。保険金が支払われるかどうかは、自身が加入している損害保険会社に自ら相談することが大切です。

なお、住宅の経年劣化は保険の対象外であるにもかかわらず、事業者に言われるまま保険金請求をし、後で虚偽であると判明した場合、保険契約自体が解除されたり、支払われた保険金の返金を求められることもあります。場合によっては、消費者自身が刑事罰に問われる可能性もありますので十分注意しましょう。困ったときは、最寄りの消費生活センター等に相談しましょう。

(兵庫県立消費生活総合センター ☎078-303-0999)

5 ● 兵協連だより

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓



みなさま、こんにちは。適格消費者団体NPO法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。

さて、さっそく、前回のお話の続きをしたいと思います。2022年4月1日から、ついに、成年年齢が、現在の20才から18才へ引き下げられることとなります。これからは18才で成年になります。成年になるということは「親の同意を得なくても、自分の意思で様々な契約ができるようになる。」ということです。未成年の時は「親の同意を得ずに、自分の意思で契約してしまっても、その契約を取り消すことができる」のです。未成年者は、社会的な、法律的な知識と経験が不足しているため、契約で大きな失敗をしてしまわないよう、法律で保護されているのですね。

ここで、皆様、18才の頃を思い出してみたいと思います。18才というと、高校3年生だったり、高校を卒業してすぐの年頃です。私自身の18才の頃を思い出してみると、アルバイトを始めてみたり、自動車の免許を取得してみたりと、学校での授業と部活動の毎日から抜け出した時期でした。ある意味、初めて、学校外の社会で生活をしていくような頃だと思えます。そんな18才は、まだ、社会的な知識や経験も不足していますし、まして、法律の知識もないような時期ですね。では、どうしていったらよいか、この続きは次回でお話したいと思います。

(ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)

ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

MOVE

2021年度 兵庫県生協大会のお知らせ

と き：10月29日(金) 13:00~16:00

ところ：神戸市立長田区文化センター別館ピフレホール 3階 大ホール

内 容：第1部 記念式典 生協功労者表彰

第2部 記念講演 「豊岡から日本そして世界へ(仮)」

講師：平田 オリザ氏

劇作家・演出家・劇団「青年団」主宰・芸術文化観光専門職大学学長

会場定員：200人

お申し込み・お問い合わせ：兵庫県生活協同組合連合会まで

申し込み締切：10月8日(金)

兵庫県・兵協連共催 第24回「監事研修会」のご案内

ハイブリッド形式(会場への参加とオンライン(Zoomシステム)参加の併用)による研修会を実施いたします。

日 時：11月8日(月) 13:00~15:15

内 容：(1) 監事監査の基本と期末監査のポイント
日本生活協同組合連合会 総合マネジメント本部
法務部 監事監査支援担当 土屋 良一氏

(2) 生協の指導検査を実施して
兵庫県企画県民部県民生活局消費生活課

(3) 質疑・応答

対 象：会員生協の監事、ならびに監事スタッフ
場 所：兵庫県民会館 12階1202号室 またはオンライン(Zoom)

お申込み・お問い合わせは 兵庫県生協連 TEL 078-391-8634 まで

県連行事予定

10月4日(月) 兵協連 第3回理事会 (県民会館 鶴)

10月6日(水) 兵庫JCC 2021年度虹の仲間づくりカレッジ (コープこうべ 協同学苑)

10月12日(火) ひょうごまるごと健康チャレンジ (オンライン)

10月21日(木) 兵協連 第2回監事会「上期監査」 (県民会館 兵協連事務所)

10月26日(火) 生活問題研究会 現地視察 (三木市吉川町 花卉園芸長谷川、三木市細川町 みずほ協同農園)

10月29日(金) 兵庫県生協大会 (長田区文化センター別館ピフレホール 3階大ホール)

編集後記

急に朝晩は秋らしい気候になり、少しづつ過ごしやすくなりましたね。

それでも9月の敬老の日は、高齢の方の外出が少なかったと新聞で読みました。早く近くの温泉にでも三世代で出かけて、そして冬の味覚を皆で楽しんで、といった旅行が気兼ねなく出来るようにとあらためて思います。10/29の兵庫県生協大会、収容人数の半分ですが、今年は会場に足を運んでいただいで開催出来そうです。

まだまだいろいろな工夫や知恵で、健やかにwithコロナの生活を送りたいです。

